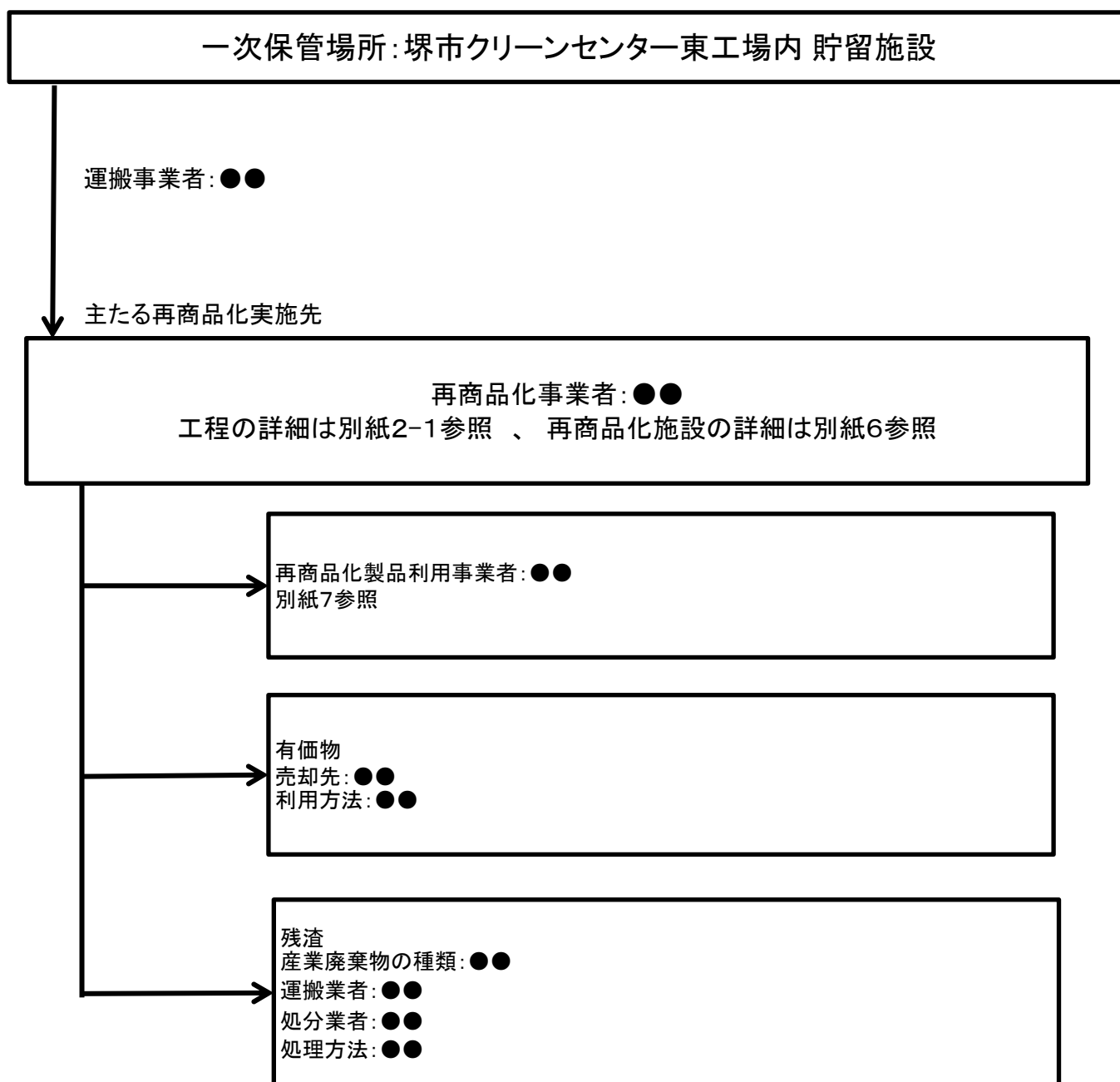


分別収集物の収集から再商品化により得られた物の利用までの一連の工程図

一次保管場所: 堺市クリーンセンター東工場内 貯留施設

分別収集物の収集から再商品化により得られた物の利用までの一連の工程図



※再商品化事業者が排出した残渣の処理を委託する場合は、収集運搬事業者、処分業者の業の許可証を添付してください。

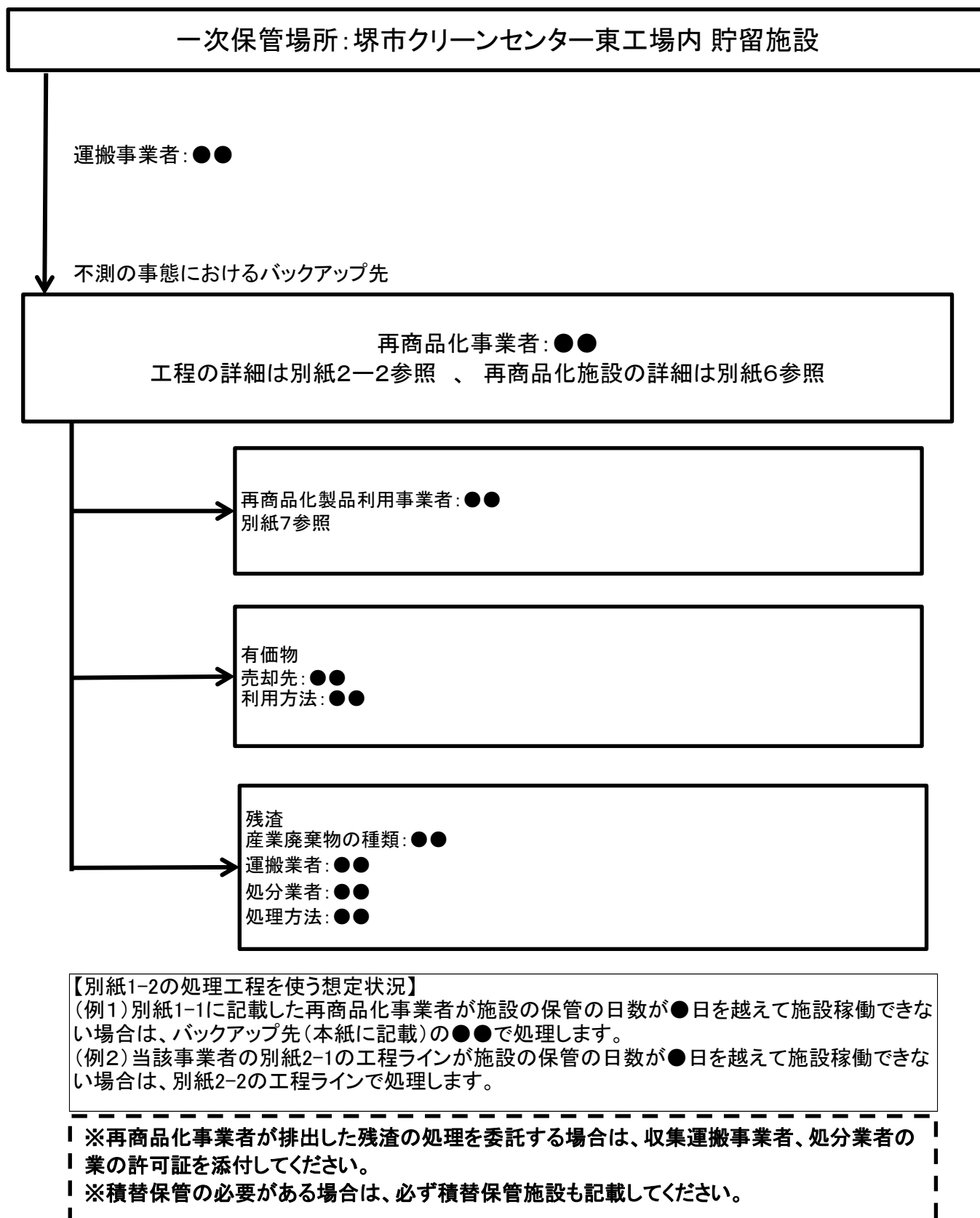
※積替保管の必要がある場合は、必ず積替保管施設も記載してください。

別紙1の工程が使用不可となった場合(不測の事態)の処理工程図

一次保管場所:堺市クリーンセンター東工場内 貯留施設

【別紙1-2の処理工程を使う想定状況】

別紙1の工程が使用不可となった場合(不測の事態)の処理工程図



※本工程での再商品化実施が困難な場合の再商品化施設内での保管可能日数：●日

- ・再商品化工程を複数の再商品化事業者が行う場合、事業者毎に別紙2-1を作成してください。
- ・別紙1-2に記載のバックアップ体制に対応するものは、別紙2-2を作成してください。
- ・本工程での再商品化実施が困難な場合の再商品化施設で保管可能な日数を記載してください。

・再商品化工程を複数の再商品化事業者が行う場合、事業者毎に別紙2-2を作成してください。

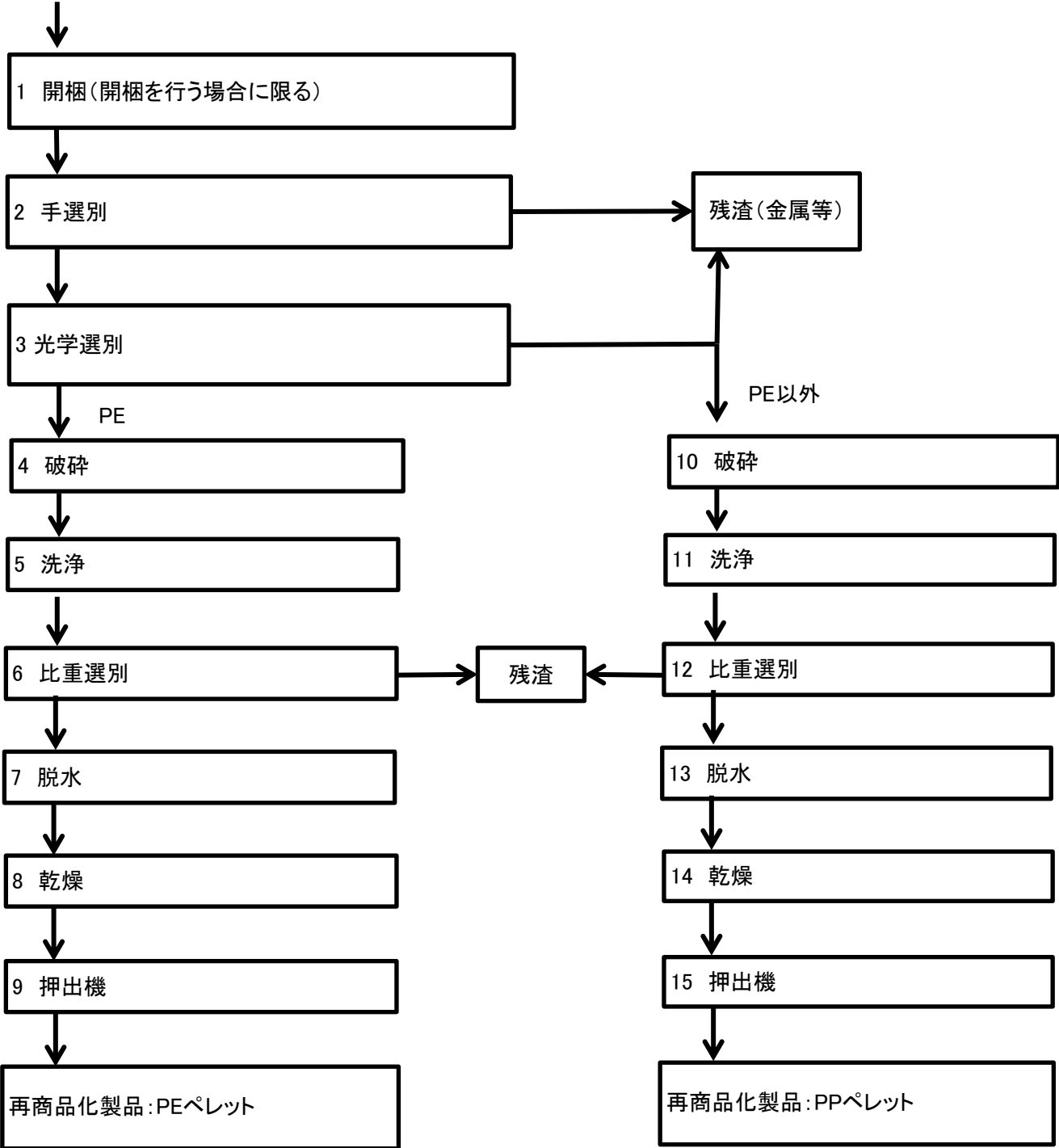
再商品化工程【記入例】

別紙2-1 又は 2-2

※本工程での再商品化実施が困難な場合の再商品化施設内での保管可能日数：●日

- ・再商品化工程を複数の再商品化事業者が行う場合、事業者毎に別紙2-1を作成してください。
- ・別紙1-2に記載のバックアップ体制に対応するものは、別紙2-2を作成してください。
- ・本工程での再商品化実施が困難な場合の再商品化施設で保管可能な日数を記載してください。

市町村のプラスチック容器包装廃棄物引渡見込量：●●t/年



再商品化工程に沿った物質収支【社名】

別紙3-1

再商品化工程で使用する設備詳細は、別紙4機器リストのとおり。

- ・市町村の引渡量、プラスチック容器包装廃棄物、上記以外のプラスチック使用製品廃棄物の量については異物を含んだ量を記載してください。
- ・市町村の引渡量は4,800t、異物量は、210tと仮定して作成すること。
- ・工程ごとに、使用する機器の別紙4の機器番号を記入してください。
- ・工程ごとに、処理能力×稼働時間×稼働日数＝処理量が分かるように記載してください。
- ・全体の物質収支が分かるように工程ごとの廃棄物量についても記載してください。
- ・作業時間が異なる場合は、工程ごとに1日の稼働時間、年間の稼働日数をまとめ、添付(任意様式)してください。

再商品化工程に沿った物質収支【社名】

別紙3-2

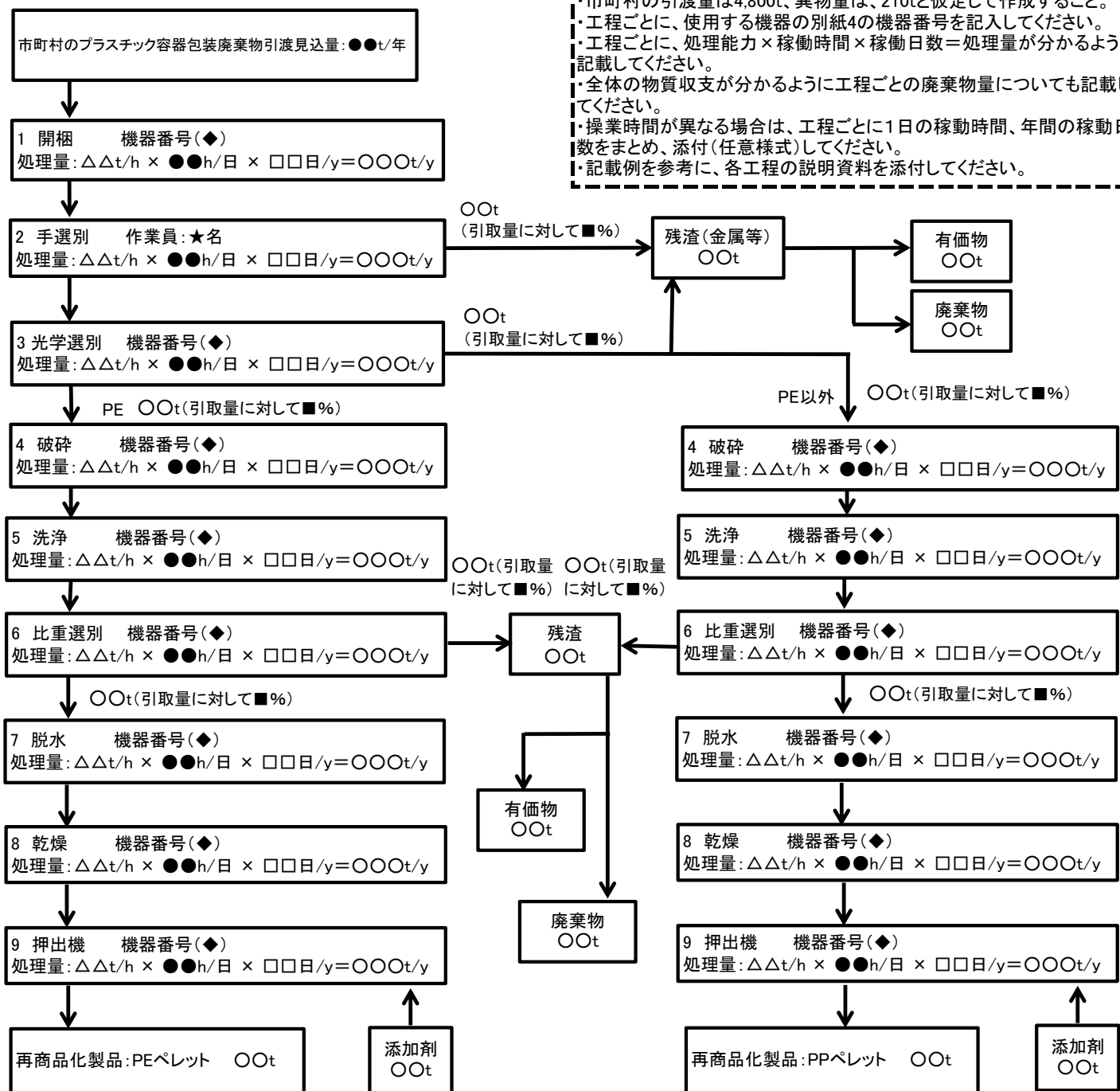
再商品化工程で使用する設備詳細は、別紙4機器リストのとおり。

- ・市町村の引渡量、プラスチック容器包装廃棄物、上記以外のプラスチック使用製品廃棄物の量については異物を含んだ量を記載してください。
- ・市町村の引渡量は4,800t、異物量は、210tと仮定して作成すること。
- ・工程ごとに、使用する機器の別紙4の機器番号を記入してください。
- ・工程ごとに、処理能力×稼働時間×稼働日数＝処理量が分かるように記載してください。
- ・全体の物質収支が分かるように工程ごとの廃棄物量についても記載してください。
- ・作業時間が異なる場合は、工程ごとに1日の稼働時間、年間の稼働日数をまとめ、添付(任意様式)してください。

再商品化工程に沿った物質収支【記入例】

再商品化工程で使用する設備詳細は、別紙4機器リストのとおり。

- 市町村の引渡、プラスチック容器包装廃棄物、上記以外のプラスチック使用製品廃棄物の量については異物を含んだ量を記載してください。
- 市町村の引渡量は4,800t、異物量は、210tと仮定して作成すること。
- 工程ごとに、使用する機器の別紙4の機器番号を記入してください。
- 工程ごとに、処理能力×稼働時間×稼働日数＝処理量が分かるように記載してください。
- 全体の物質収支が分かるように工程ごとの廃棄物量についても記載してください。
- 作業時間が異なる場合は、工程ごとに1日の稼働時間、年間の稼働日数をまとめ、添付(任意様式)してください。
- 記載例を参考に、各工程の説明資料を添付してください。



機器リスト【社名】

別紙4

- ・工場敷地内の施設配置図、機器の配置図を添付してください。□
- ・機器の仕様がわかる資料(図面等)を添付してください。

[illegible]

機器リスト【記入例】

別紙4

- ・工場敷地内の施設配置図、機器の配置図を添付してください。□
- ・機器の仕様がわかる資料(図面等)を添付してください。

機器番号	設備・機器名称	機能・目的	基数	合計処理能力	適用法令	能力の根拠となる機器 (該当には○)
1	光学選別機	PEの選別	1基	●●t/h	廃棄物処理法	
2	破碎機	破碎	1基	●●t/h	廃棄物処理法、大気汚染防止法	

分別収集物の収集、運搬又は処分を行う者【社名】

1. 分別収集物の収集又は運搬を行う者

	氏名又は名称	代表者の氏名	住所（積替保管する場合は、当該住所も合わせて記載）	収集運搬業許可等番号 ^{※1}	使用人

※1 上記、事業者が持つ収集運搬業（積替保管含む。）の許可証を添付してください。

許可を保有していない場合、現在収集運搬の業務実績の有無と実績がある場合は許可不要で業務履行している理由も合わせて記載してください。

2. 分別収集物の処分（選別、圧縮行為含む）を行う者

	氏名又は名称	代表者の氏名	住所及び施設の所在地	処理業許可等番号 ^{※1}	使用人

※1 上記、事業者が持つ処分業の許可証を添付してください。

許可を保有していない場合、現在収集運搬の業務実績の有無と実績がある場合は許可不要で業務履行している理由も合わせて記載してください。

分別収集物の収集、運搬又は処分を行う者【記入例】

1. 分別収集物の収集又は運搬を行う者

	氏名又は名称	代表者の氏名	住所（積替保管する場合は、当該住所も合わせて記載）	収集運搬業許可等番号 ^{※1}	使用人
1	△△株式会社	代表取締役 △△ △△	大阪府堺市堺区南瓦町3番△号	〇〇××号	
2	●●株式会社	代表取締役 ●● ●●	大阪府堺市堺区南瓦町3番●号	許可なし ■■市の委託業務にて 令和●年以降業務実績あり	
3	〇〇関西株式会社	—	大阪府堺市堺区南瓦町3番〇号 積替保管施設:大阪府堺市堺区南瓦町3番〇●号	△△××号	

※1 上記、事業者が持つ収集運搬業（積替保管含む）許可を保有していない場合、現在収集運搬の業務を行っている理由も合わせて記載してください。

個人の場合は、代表者の氏名の記載は不要です。
「—」を記載してください。

2. 分別収集物の処分（選別、圧縮行為含む）を行う者

	氏名又は名称	代表者の氏名	住所及び施設の所在地	処理業許可等番号 ^{※1}	使用人
1	●●株式会社	代表取締役 ●● ●●	大阪府堺市堺区南瓦町3番●号 施設の所在地:同上	〇〇××号	
2	●×株式会社	代表取締役 〇× 〇×	大阪府堺市堺区南瓦町3番●号 施設の所在地: 本社工場:大阪府〇×市〇×区〇丁目〇番×号 ●×工場:大阪府●×市●×区●丁目●番×号	△△××号	

※1 上記、事業者が持つ処分業の許可証を添付してください。
許可を保有していない場合、現在収集運搬の業務実績の有無と実績がある場合は許可不要で業務履行している理由も合

処分施設が複数ある者については、
処分施設の名称ごとに、所在地を記載してください。

法第33条第3項4号二及びホに規定する使用人がある場合はその者の
氏名を記載してください。法第33条第3項4号二及びホに規定する政令で
使用人とは、「本店又は支店（商人以外の者）にあっては、主たる事務所
又は従たる事務所」又は「継続的に業務を行うことができる施設を有する
場所で、再商品化に係る契約を締結する権限を有する者を置くもの」の
代表者を指し、具体的には支店長などがこれに該当します。

収集運搬・処分施設一覧表【社名】

分別収集物の収集、運搬車両^{※1}

	登録番号	所有者 ^{※2}	最大積載量	車両サイズ					車種
				車両重量	車高	車幅	車幅(外輪)	車両長さ	

※1 車両全ての車検証の写しを添付すること。また、貯留施設にて搬出車両への積込作業に使用するショベルローダーについても同様に記載し、車検証と操作資格を有することを証明する書類の写しについて添付すること。

※2 車検証に使用者の記載がある場合は、所有者・使用者ともに記載すること。

また、所有者又は使用者が別紙5に記載する収集運搬事業者が異なる場合は、理由を簡潔に記載すること。

プラスチック製容器包装廃棄物等の処分を行う施設

	名称	施設の所在地	代表者の氏名	処理内容	処理能力	施設設置許可番号	保管施設の所在地	関連法令で必要な許可、届出 ^{※1}

※1 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音振動法、消防法、建築基準法等で定められる必要な許可、届出の写しを記載してください。

収集運搬・処分施設一覧表【記入例】

分別収集物の収集、運搬車両^{※1}

	登録番号	所有者 ^{※2}	最大積載量	車両サイズ					車種
				車両重量	車高	車幅	車幅(外輪)	車両長さ	
1	堺●●●あ ××	●●株式会社	〇〇t	〇〇t	〇〇m	〇〇m	〇〇m	〇〇m	●tロング●●車
2	堺●●●い ××	所有者:〇〇株式会社 使用者:△△株式会社(	△△t	△△t	△△m	△△m	△△m	△△m	△tロング△△車

※1 車両全ての車検証の写しを添付すること。また、貯留施設にて搬出車両への積込作業に使用するショベルローダーについても同様に写しを添付すること。

※2 車検証に使用者の記載がある場合は、所有者・使用者ともに記載すること。
また、所有者又は使用者が別紙5に記載する収集運搬事業者が異なる場合は、理由を簡潔に記載すること。

廃棄物施設設置許可証や廃棄物処分業許可証に記載された処理能力を記載してください。
また、「一般廃棄物施設設置許可」と「産業廃棄物施設設置許可」で処理能力が異なる場合は、それぞれの処理能力を記載してください。

プラスチック製容器包装廃棄物等の処分を行う施設

	名称	施設の所在地	代表者の氏名		処理内容	処理能力	施設設置許可等番号	保管施設の所在地	関連法令で必要な許可、届出 ^{※1}
1	●●株式会社 △△工場	大阪府堺市堺区南瓦町3番●号	●●工場長	●● ●●	材料リサイクル	●t/日	〇〇××号	大阪府〇×市〇×区〇丁目〇番×号	・水質汚濁防止法特定施設設置届出書 ・消防法 指定可燃物貯蔵・取り扱い届出書
2	●×株式会社 ××工場	大阪府堺市堺区南瓦町3番●号	××工場長	〇〇 〇〇	破碎	●t/日	△△××号		・水質汚濁防止法特定施設設置届出書 ・消防法 指定可燃物貯蔵・取り扱い届出書

個人の場合は、代表者の氏名の記載は不要です。
「－」を記載してください。

同一の施設において「一般廃棄物施設設置許可」と「産業廃棄物施設設置許可」の両方を有している場合には、両方の許可番号を記載してください。
また、施設設置許可証の写しを添付してください。

※1 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音振動法、消防法、建築基準法等で定められる必要な許可、届出の写しを記載してください。

再商品化により得られた物の利用事業者一覧【社名】

再商品化事業者名					
	再商品化製品利用事業者名	引き取り品目／再商品化形態名	経由商社名 (経由する場合)	引き取り同意量 トン／年	利用能力 トン／年
	合計				

再商品化により得られた物の利用事業者一覧【記入例】

再商品化事業者名	●●株式会社
----------	--------

	再商品化製品利用事業者名	引き取り品目／再商品化形態名	経由商社名 (経由する場合)	引き取り同意量 トン／年	利用能力 トン／年
1	〇〇株式会社	PP・PEペレット		〇〇	〇〇
2	××株式会社	PP・PEペレット		××	××
	合計			■ ■	■ ■